

平成26年6月1日

阪神電気鉄道株式会社

山陽電気鉄道株式会社

新開地駅ホーム停止直前に列車の扉が開いた事象（インシデント）について

神戸高速線新開地駅におきまして、平成26年5月31日（土）23時23分ごろ、山陽電気鉄道株式会社の車両（以下「山陽車両」といいます。）である上り直通特急列車が同駅1番線ホームに停止する直前に、ホームの無い側の扉が開くといった事象が発生いたしました。なお、本件に関し、お客様にお怪我等は発生していません。

ご利用のお客様を初め、関係各位にはご心配とご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

1 発生日時

平成26年5月31日（土） 23時23分ごろ

2 発生場所

神戸高速線 新開地駅（住所：兵庫県神戸市兵庫区新開地2丁目3番Bの1号）1番線ホーム

3 発生列車

上り直通特急列車 山陽姫路駅（22時30分）発 梅田駅行き 山陽車両6両編成
（乗客：約70名）

4 概況

当該列車が、新開地駅1番線に入場し、ホーム所定位置へ停止する直前（約2m手前）、ホームの無い側の扉が開く事象が発生しました。担当車掌（※）は、列車停止後直ちに、開いた側の扉を閉めました。その後、開いた扉から転落されたお客様や、お怪我をされたお客様がおられないことを確認しました。なお、新開地駅で当該列車の運行を取りやめ、車庫へ回送しました。

※ 新開地駅を含む西代・高速神戸駅間につきましては、山陽電気鉄道株式会社に列車の運行業務を委託しています。

5 影響

- ・運休 神戸高速線上り（一部区間）1本（※当該列車）
- ・遅延 17本（最大約17分）
- ・影響人員 2,800人

（注）代替車両で高速神戸駅から運転を再開いたしましたが、後続列車に遅延が発生しました。

6 原因

現在、調査中です。

以上